

電気工事特記仕様書その1

I. 工事概要

1. 工事名称 香川ランチグループ第3農場Ⅱ期建設工事
2. 工事場所 宮崎県児湯郡川南町大字平田字大谷 4917-1他
3. 建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡) 建築基準法	消防法施行令 別表第一	備考
1号鶏舎	鉄骨造	平屋	1,072.16	(15)	
2号鶏舎	鉄骨造	平屋	1,072.16	(15)	
3号鶏舎	鉄骨造	平屋	1,072.16	(15)	

4. 工事種目 (○印のついたものを適用する)

建物別及び屋外 工事種目	工事種別							屋外
・電灯設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・動力設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・電熱設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・避雷設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・受変電設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	○ 一式
・静止形電源設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・発電設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	○ 一式
・構内情報通信網設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・構内交換設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・情報表示設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・映像・音響設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・拡声設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・誘導支援設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・呼出し設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・テレビ共同受信設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・テレビ電波障害防除設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・監視カメラ設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・駐車場管制設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・入退室管理設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・火災報知設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・中央監視制御設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
・構内配電線路								○ 一式
・構内通信線路								一式
・撤去工事								

着工から工事目的物引渡しまでの間 (完成から2週間まで) 火災保険等に加入すること。

II. 工事仕様

1. 共通仕様

- (1) 特記仕様及び図面に記載されてない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部の電気設備工事共通仕様書 (平成16年版) 及び電気設備改修工事共通仕様書 (平成16年版) 並びに国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課の電気設備工事標準図 (平成16年版) による。
- (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの共通仕様書を適用する。なお、機械設備工事の工事仕様は (/) 図、建築工事の仕様は (/) 図による。

2. 特記仕様

- (1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
- (2) 特記事項のうち選択する事項は、・に○印のついたものを適用する。

項目	特記事項																												
1. 工事実績情報の登録 (工事カルテ)	適用する。																												
2. 建設リサイクル法	・対象工事 ・対象外工事 ・請負代金の額による																												
3. 機材等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象建設工事</th> <th>対象建設工事の種類</th> <th>規模の基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">対象建設工事</td> <td>建築物の解体</td> <td>床面積の合計 80㎡</td> </tr> <tr> <td>建築物の新築・増築</td> <td>床面積の合計 500㎡</td> </tr> <tr> <td>建築物の修繕・模様替 (リフォーム等)</td> <td>請負代金の額 1億円</td> </tr> <tr> <td>建築物以外のものの解体・新築等 (土木工事等)</td> <td>請負代金の額 500万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>設備機材等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない機材及びその製造者等は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとする。</p> <p>(1) 機材等が所要の品質・性能を確保し、試験データが整備されていること。</p> <p>(2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。</p> <p>(3) 安定的な供給が可能であること。</p> <p>(4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること。</p> <p>(5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。</p> <p>(6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。</p> <p>なお、これらの機材を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関 (社) 公共建築協会 他) が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾をうけるものとする。</p> <p>・ 一般用 ○ 自家用</p> <p>契約電力500kW以上の場合は、第1種電気工事士により施工を行う。</p> <p>・ 従量電灯 (・A・B・C) ・ 低圧電力 ○ 業務用電力 ・ 臨時電力 ・ 高圧電力 (・A・B) ・ 主任技術者 ()</p> <p>新築における工事目的物の引渡しまでの基本料金及び使用電力料金は、請負者負担とする。</p> <p>本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は、請負者の負担とする。</p> <p>構内につくことが ○ できる ・ できない</p> <p>・ 設けない ・ 設ける (号)</p> <p>・ 別契約の関係請負者が設置したものは、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。</p> <p>1) 引き渡しを要するもの ・ 有り ()</p> <p>2) 引渡しを要するもの以外 ・ 構外搬出適正処理</p> <p>3) 特別管理産業廃棄物 ・ 有り (PCB使用機器:) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。</p> <p>4) 再利用又は再資源化を図るもの ・ 有り (ダンボール等)</p> <p>○ 構内指示の場所に敷きならし ・ 構内指示の場所にたい積 ・ 構外搬出適切処理</p> <p>下記のことを監督職員に提出する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>分類・規格</th> <th>提出部数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着工前</td> <td>カラー・サービスサイズ</td> <td>1部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事中</td> <td>カラー・サービスサイズ</td> <td>1部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完成</td> <td>カラー・サービスサイズ</td> <td>1部</td> <td>全景については、原則として外構工事完了後とする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>箇所及び方法については、監督職員の指示による。</p> <p>撮影要領については、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方 (改訂第2版) 建築設備編」による。</p> <p>・ デジタルカメラによる工事写真の提出は、監督職員の指示による。</p>	対象建設工事	対象建設工事の種類	規模の基準	対象建設工事	建築物の解体	床面積の合計 80㎡	建築物の新築・増築	床面積の合計 500㎡	建築物の修繕・模様替 (リフォーム等)	請負代金の額 1億円	建築物以外のものの解体・新築等 (土木工事等)	請負代金の額 500万円	区分	分類・規格	提出部数	備考	着工前	カラー・サービスサイズ	1部		工事中	カラー・サービスサイズ	1部		完成	カラー・サービスサイズ	1部	全景については、原則として外構工事完了後とする。
対象建設工事	対象建設工事の種類	規模の基準																											
対象建設工事	建築物の解体	床面積の合計 80㎡																											
	建築物の新築・増築	床面積の合計 500㎡																											
	建築物の修繕・模様替 (リフォーム等)	請負代金の額 1億円																											
	建築物以外のものの解体・新築等 (土木工事等)	請負代金の額 500万円																											
区分	分類・規格	提出部数	備考																										
着工前	カラー・サービスサイズ	1部																											
工事中	カラー・サービスサイズ	1部																											
完成	カラー・サービスサイズ	1部	全景については、原則として外構工事完了後とする。																										
4. 電気工作物の種類																													
5. 電気工事士																													
6. 契約種別																													
7. 工事用電力・水その他																													
8. 工事用仮設物																													
9. 監督員事務所																													
10. 足場・棧橋類																													
11. 発生材の処理																													
12. 残土処理																													
13. 工事写真																													

項目	特記事項																											
1.4. 完成図書等	完成図書 (鍵、保証書、保全に関する資料等 (電気設備工事共通仕様書1.7.1) ○ 1部 ・ () 部 完成図 (原図訂正の上、隔画複写図2ツ折り製本) ○ 1部 ・ () 部 ・ 修正CADデータ () 部																											
1.5. 施工図の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。																											
1.6. 耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 1997年版」 (建築住宅局建築指導課監修) により、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、設計用水平地震力、設計用鉛直地震力は下記による。																											
1) 設計用水平地震力	設計用水平地震力は機器の重量に、次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。																											
設計用標準水平震度	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">設置場所</th> <th colspan="4">耐震安全性の分類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">・ 特定の施設 (甲類・乙類)</th> <th colspan="2">・ 一般の施設 (乙類)</th> </tr> <tr> <th>重要機器・水槽</th> <th>一般機器・水槽</th> <th>重要機器・水槽</th> <th>一般機器・水槽</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上層階の天井以上</td> <td>2.0 (2.0) <2.0></td> <td>1.5 (2.0) <1.5></td> <td>1.5 (2.0) <1.5></td> <td>1.0 (1.5) <1.0></td> </tr> <tr> <td>1.5 (1.5) <1.5></td> <td>1.0 (1.5) <1.0></td> <td>1.0 (1.5) <1.0></td> <td>0.6 (1.0) <0.6></td> </tr> <tr> <td>1階の床以下</td> <td>1.0 (1.0) <1.5></td> <td>0.6 (1.0) <1.0></td> <td>0.6 (1.0) <1.0></td> <td>0.4 (0.6) <0.6></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) () 内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。 < > 内の数値は水槽類に適用する。</p> <p>重要機器 ・ 配電盤 ・ 自家発電装置 ・ 交流無停電電源装置 ・ 直流電源装置 ・ 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視装置</p> <p>上層階の定義は次による。 6階建以下の場合是最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4層とする。</p> <p>2) 設計用鉛直地震力 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p> <p>1.7. 電線本数・管路など</p> <p>分電盤、制御盤及び端子盤等の二次以降の配線経路は、電線太さ、電線本数及び管径等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 また、機械室等の床配線は図面上PF管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。</p> <p>1.8. 形状・寸法等</p> <p>1.9. 予備配管</p> <p>埋込分電盤の場合は予備の配線用遮断器数に応じ、次のように予備配管を設ける。 天井スラブの場合…天井又は梁下200mmまで仕上げジョイントボックス取付 二重天井の場合…天井内まで仕上げ、ジョイントボックス取付</p> <p>配管…予備の配線用遮断器 4個以下… (PF22相当) × 1 # 5個以上… (PF22相当) × 2</p> <p>2.0. 屋外の支持金物及びプルボックス</p> <p>屋外の支持金物、ボルト及びナットなどは、溶融亜鉛めっき仕上げ又はステンレス製とする。 屋外に使用するプルボックスは、図面に特記なき場合は、ステンレス製とする。</p> <p>2.1. 塗色</p> <p>盤類、電線管その他の塗装色は、特に指示しない場合は2.5Y9/1とする。</p> <p>2.2. 呼び線</p> <p>長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。</p> <p>2.3. プレートの材質</p> <p>フラッシュプレート ○ ステンレス又は新金属 ・ 樹脂製 (カラープレート含む) フロアプレート ・ 砲金製 ・ アルミ合金製</p> <p>2.4. フロアベース</p> <p>フロアベースは、水平高低調整機能付 (空転防止リング付) とする。</p> <p>2.5. ハイテンションアウトレット</p> <p>・ 上下動形 ・ 内部固定形 ・ 外部固定形</p>	設置場所	耐震安全性の分類				・ 特定の施設 (甲類・乙類)		・ 一般の施設 (乙類)		重要機器・水槽	一般機器・水槽	重要機器・水槽	一般機器・水槽	上層階の天井以上	2.0 (2.0) <2.0>	1.5 (2.0) <1.5>	1.5 (2.0) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>	1.5 (1.5) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>	1.0 (1.5) <1.0>	0.6 (1.0) <0.6>	1階の床以下	1.0 (1.0) <1.5>	0.6 (1.0) <1.0>	0.6 (1.0) <1.0>	0.4 (0.6) <0.6>
設置場所	耐震安全性の分類																											
	・ 特定の施設 (甲類・乙類)		・ 一般の施設 (乙類)																									
	重要機器・水槽	一般機器・水槽	重要機器・水槽	一般機器・水槽																								
上層階の天井以上	2.0 (2.0) <2.0>	1.5 (2.0) <1.5>	1.5 (2.0) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>																								
	1.5 (1.5) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>	1.0 (1.5) <1.0>	0.6 (1.0) <0.6>																								
1階の床以下	1.0 (1.0) <1.5>	0.6 (1.0) <1.0>	0.6 (1.0) <1.0>	0.4 (0.6) <0.6>																								
記事	<table border="1"> <tr> <td>承認</td> <td>野添勝久</td> <td rowspan="3">工事名称 香川ランチグループ第3農場Ⅱ期建設工事</td> <td rowspan="3">縮尺 A2 NO SCALE A3 NO SCALE</td> <td rowspan="3">図面No. 【電気】 E-001</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>野添勝久</td> </tr> <tr> <td>製図</td> <td>野添勝久</td> </tr> </table>	承認	野添勝久	工事名称 香川ランチグループ第3農場Ⅱ期建設工事	縮尺 A2 NO SCALE A3 NO SCALE	図面No. 【電気】 E-001	担当	野添勝久	製図	野添勝久																		
承認	野添勝久	工事名称 香川ランチグループ第3農場Ⅱ期建設工事	縮尺 A2 NO SCALE A3 NO SCALE				図面No. 【電気】 E-001																					
担当	野添勝久																											
製図	野添勝久																											

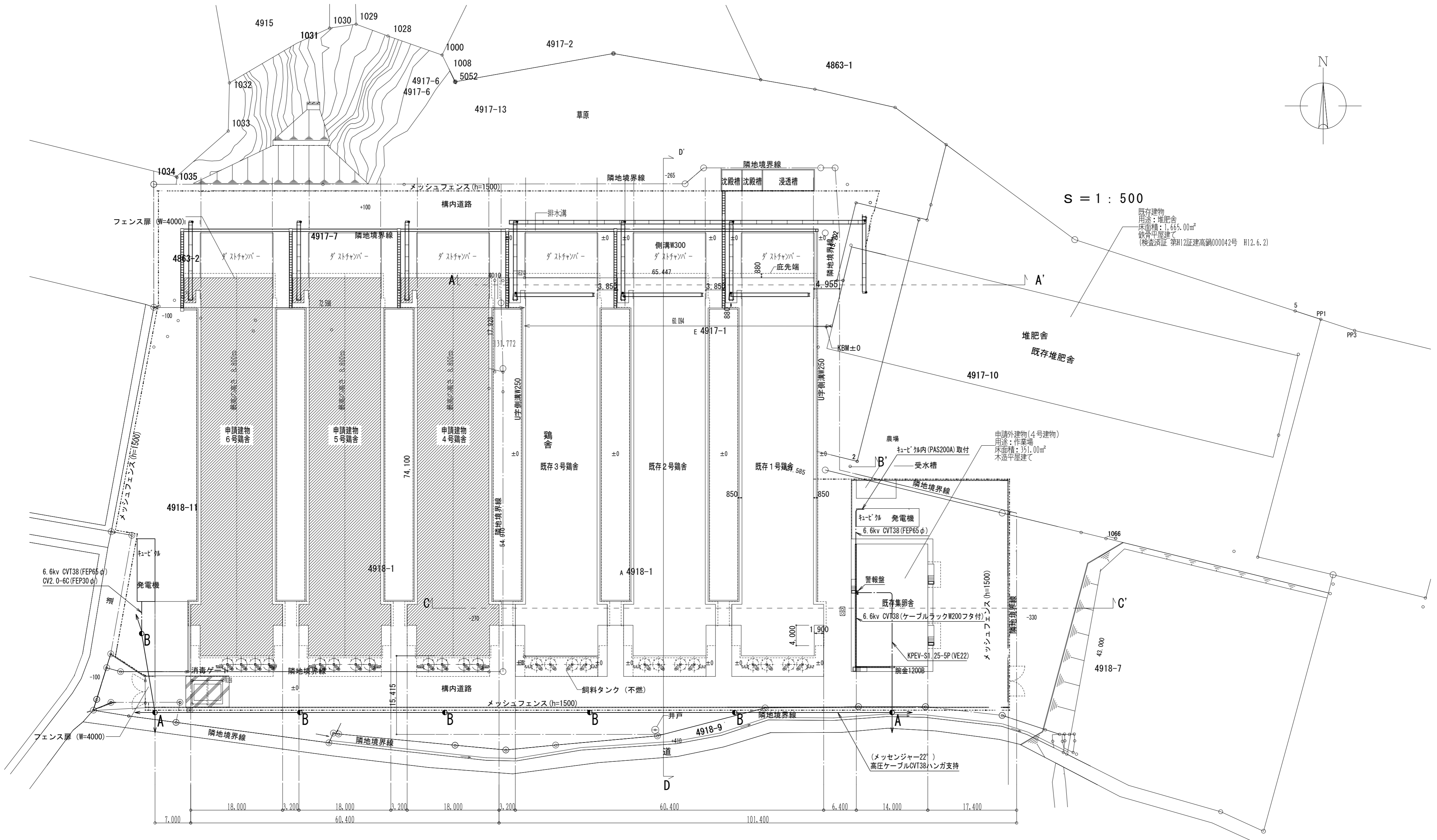
NOZOE-Architects
有限会社 野添設計
一級建築士事務所宮崎県知事登録 第B-5666号

管理建築士 野添勝久
一級建築士大臣登録 第110692号
TEL 0983-27-1018

承認 野添勝久
担当 野添勝久
製図 野添勝久

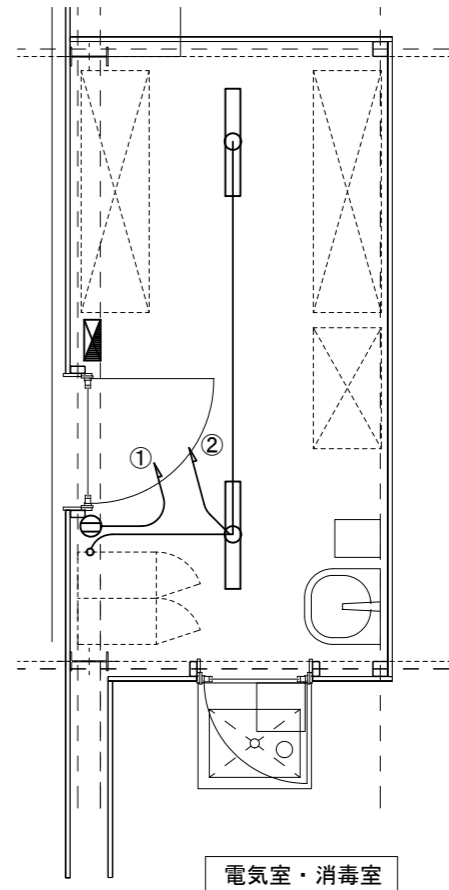
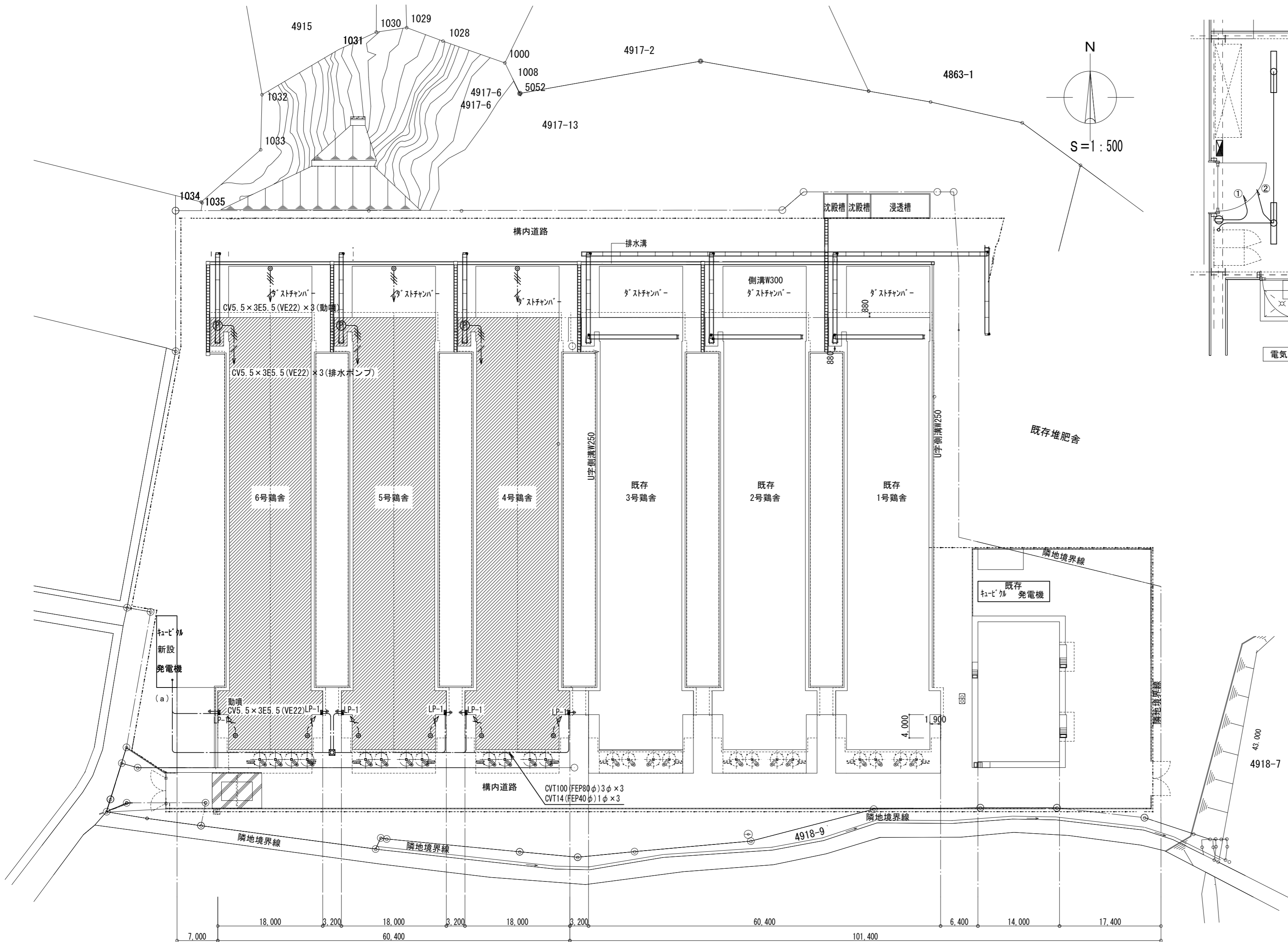
工事名称
香川ランチグループ第3農場Ⅱ期建設工事
図面内容
電気工事特記仕様書その1

縮尺
A2
NO SCALE
A3
NO SCALE
図面No.
【電気】
E-001



※A CP11-19-35(根拠共)
 B CP10-19-35(根拠共)
 支線22' (ステアブロック ロッド16φ)

記事	NOZOE-Architects 有限会社 野添 設計 一級建築士事務所宮崎県知事登録 第B-5666号	管理建築士 野添 勝久 一級建築士大臣登録 第110692号 TEL 0983-27-1018	承認	野添勝久	工事名称	香川ランテグループ第3農場Ⅱ期建設工事	縮尺	A2	図面No. 【電気】
			担当	野添勝久	図面内容	高圧外構配置図		A3	
			製図	野添勝久				1/705	



特記なき機器は下記による

ハンドホール仕様		
記号	仕様	
☐	1000x1000x900, R8-K60	1基

配線・配管表

a	配線	電線管 種別	
		電線管	種別
	CVT100°	(FEP 80)	3φ 3本
	CVT60°	(FEP 60)	3φ 3本
	CVT14°	(FEP 40)	1φ 6本
	CVV-S1.25-5P	(FEP 30)	警報

記事

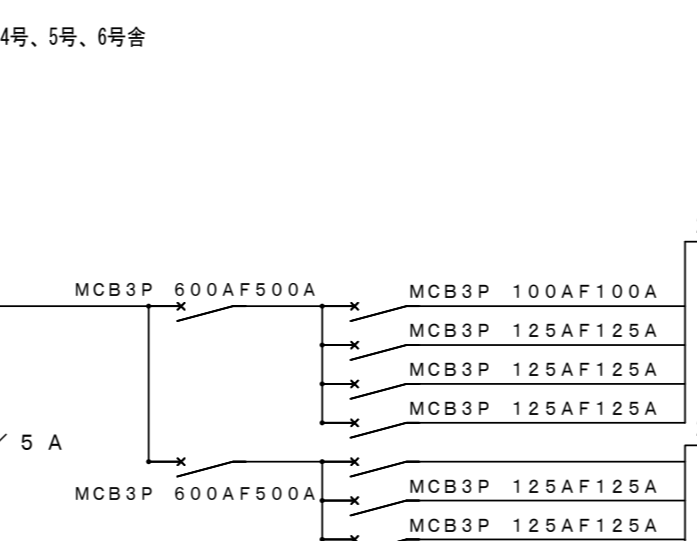
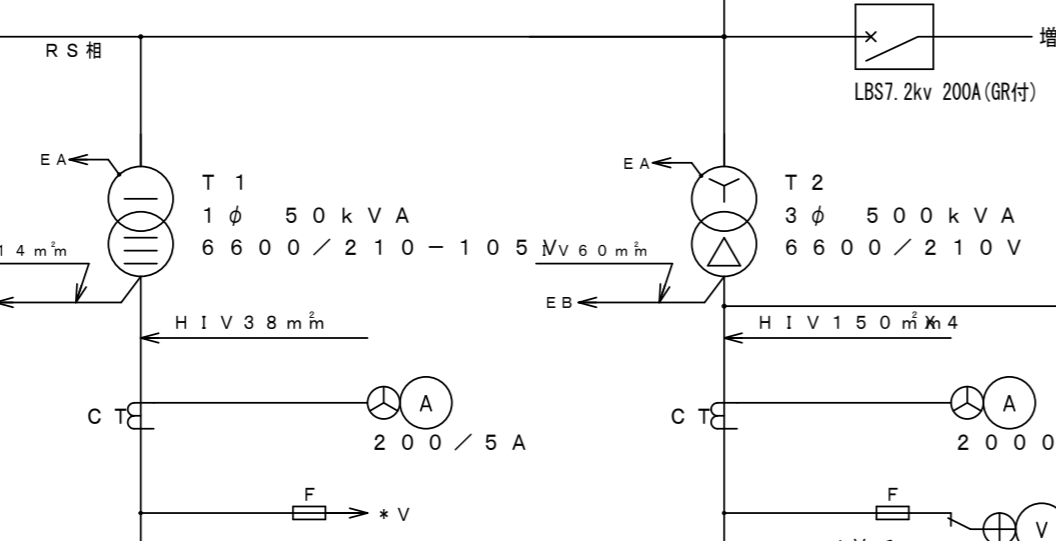
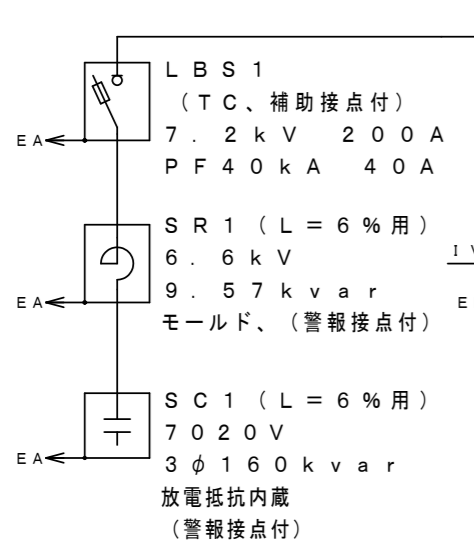
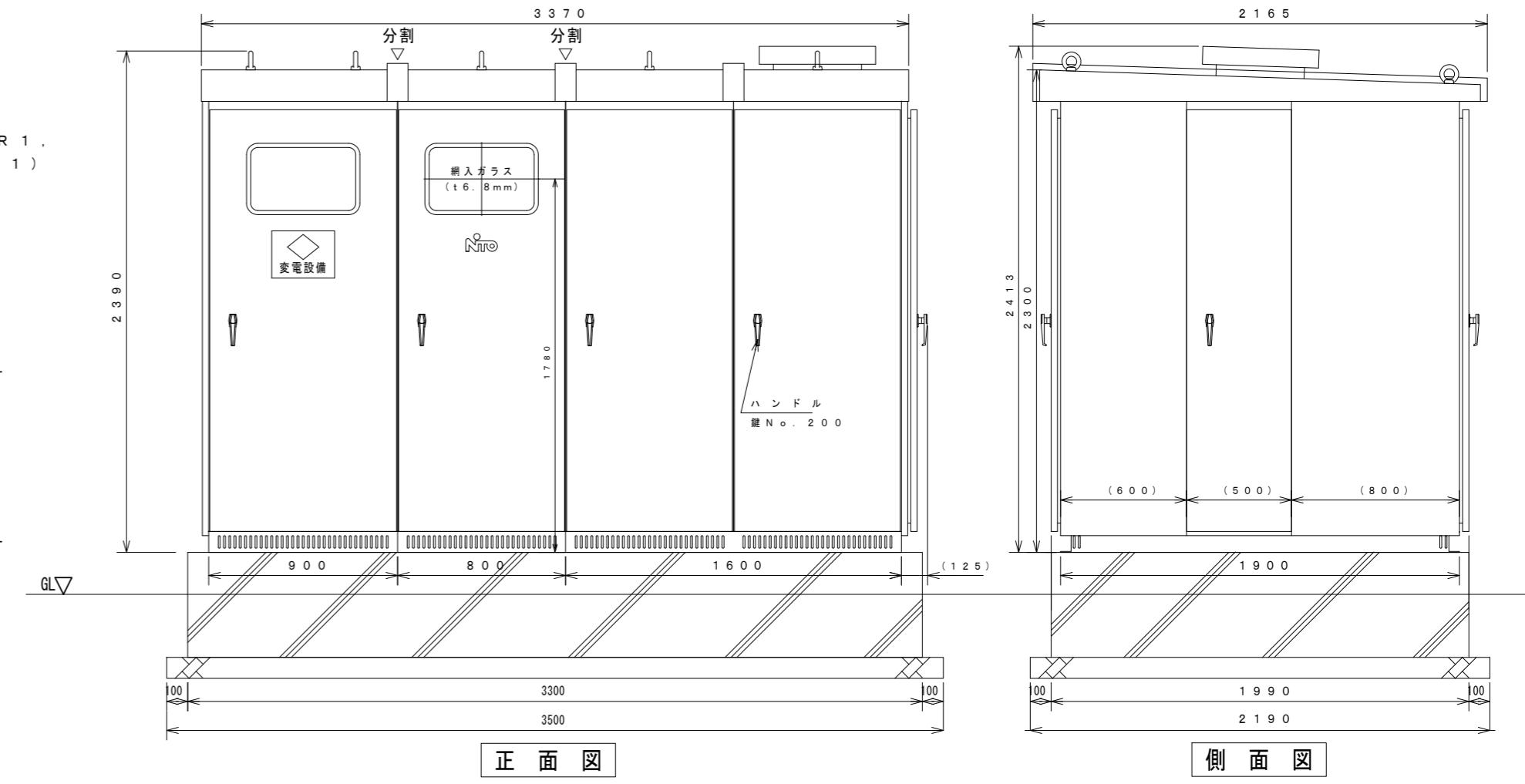
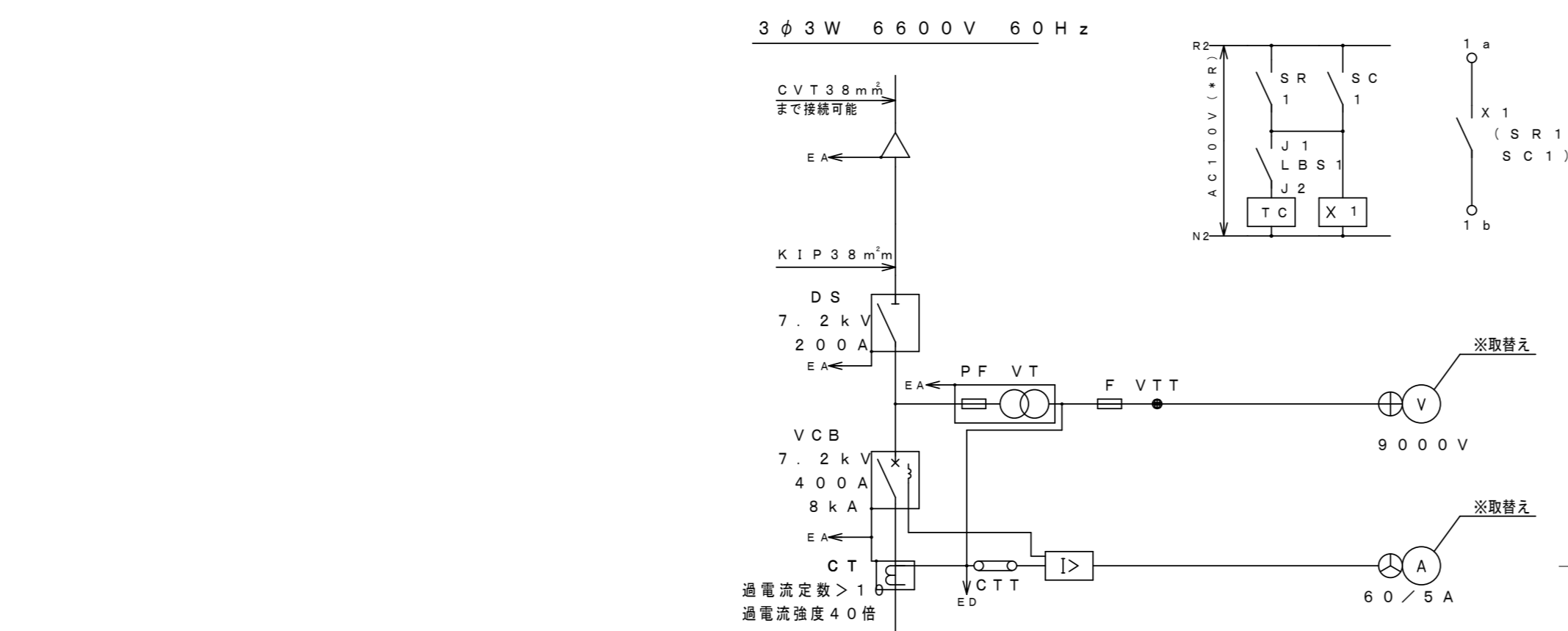
NOZOE-Architects
 野添設計
 一級建築士事務所宮崎県知事登録 第B-5666号

管理建築士 野添 勝久
 一級建築士大臣登録 第110692号
 TEL 0983-27-1018

承認 野添勝久
 担当 野添勝久
 製図 野添勝久

工事名称 香川ランテグループ第3農場Ⅱ期建設工事
 図面内容 屋外幹線設備配置図

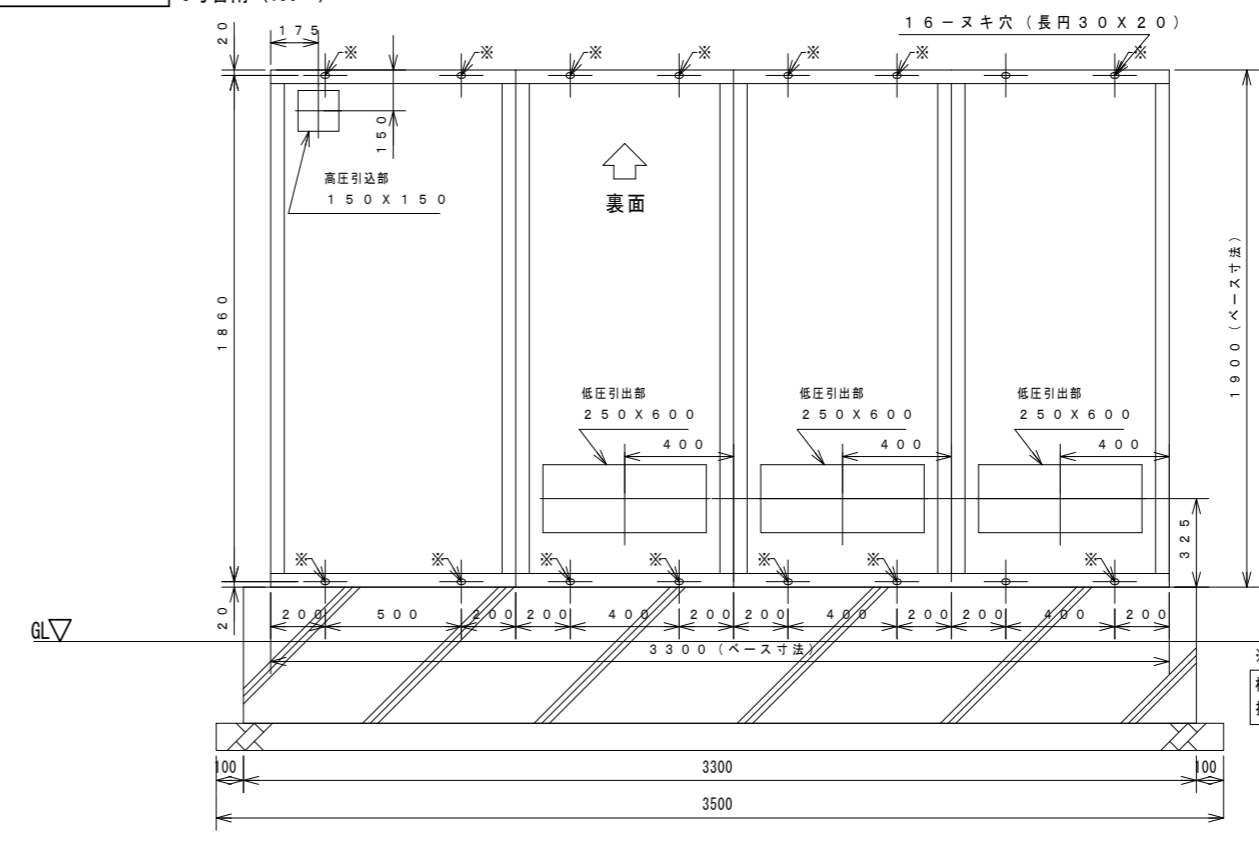
縮尺 A2 1/500
 A3 1/705
 図面No. 【電気】 E-004



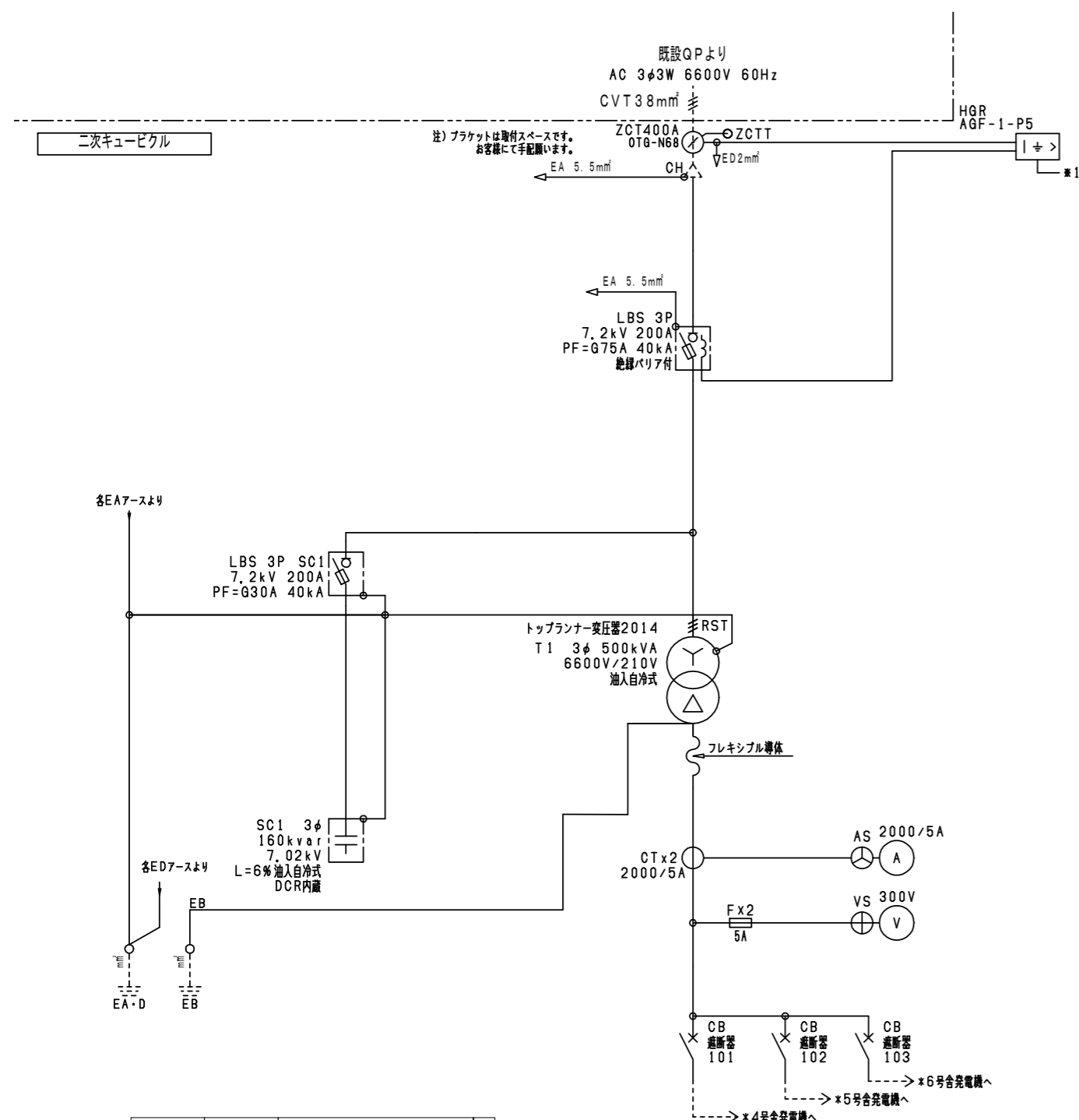
数	負荷名称	電線サイズ	数量
1	1φ3W 210-105V	OV122"	1
1	MCB3P 125AF125A	OV122"	1
1	MCB3P 100AF75A	OV160"	1
1	MCB3P 150AF150A	OV160"	1
1	MCB3P 150AF150A	OV160"	1
1	MCB3P 100AF75A	OV122"	1
1	MCB3P 100AF75A	OV122"	1
1	MCB3P 100AF75A	FEF65	2
1	MCB2P 30AF20A	OV3.5-2C	1

数	負荷名称	電線サイズ	数量
1	1φ3W 210V	OV138"	1
2	MCB3P 125AF125A	OV100"	2
2	MCB3P 125AF125A	OV100"	2
1	MCB3P 125AF125A	OV150"	1
1	MCB3P 125AF125A	OV150"	1
1	MCB3P 100AF100AT	OV138"	1
1	MCB3P 100AF100AT	OV138"	1
3	予備	FEF65	3
2	予備	FEF65	2
2	MCB3P 600AF500A	OV1500"	2

- 200KVA (160KW) (発電機)
- 1号舎 (38°)
- 1号舎南 (60°)
- 2号舎東 (60°)
- 200KVA (160KW) (発電機)
- 2号舎南 (100°)
- 3号舎東 (100°)
- 3号舎南 (150°)

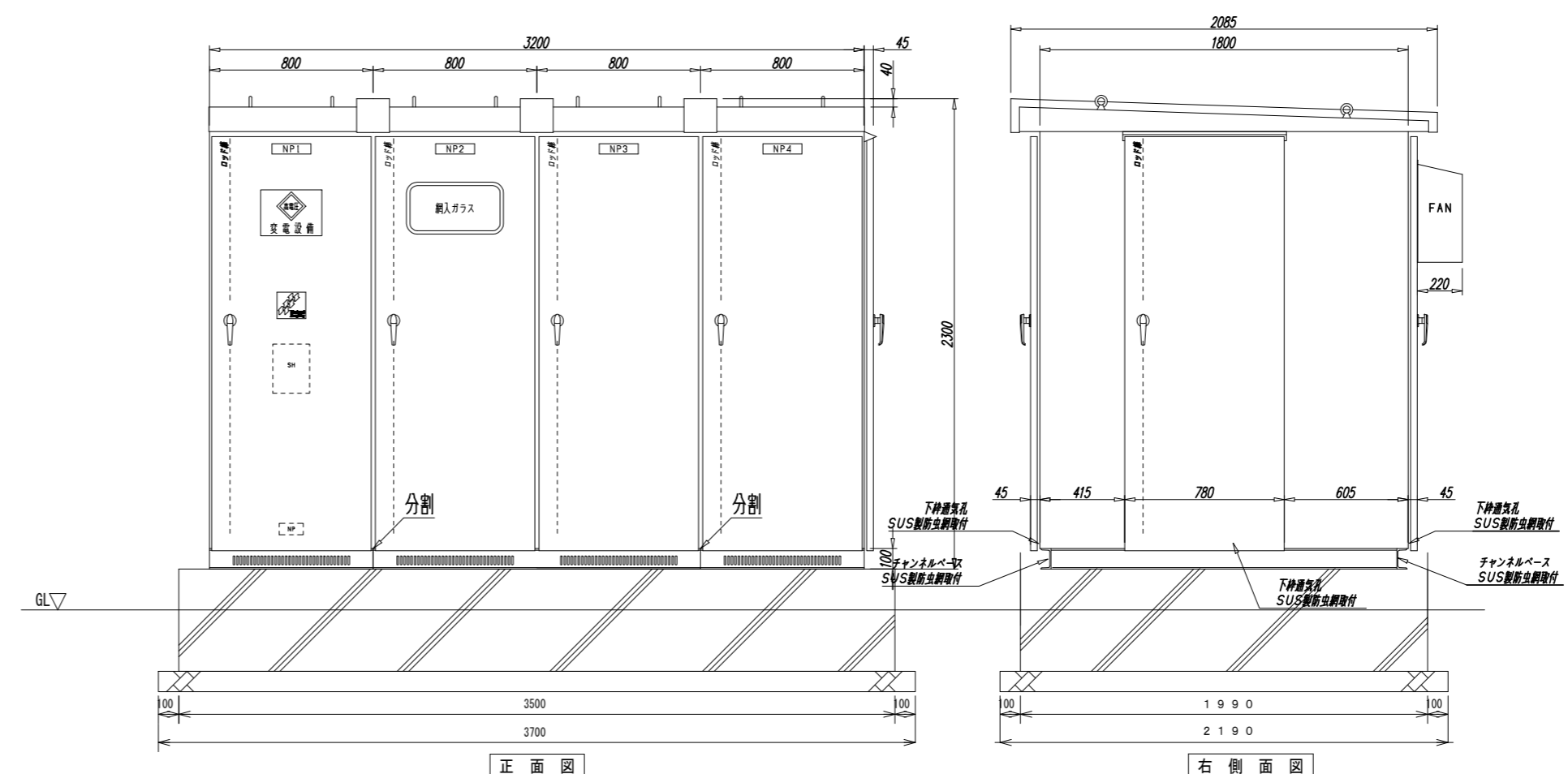


※基礎ボルト取付位置
標準ベース使用の為、使用しない
抜き穴があります。ご了承願います。

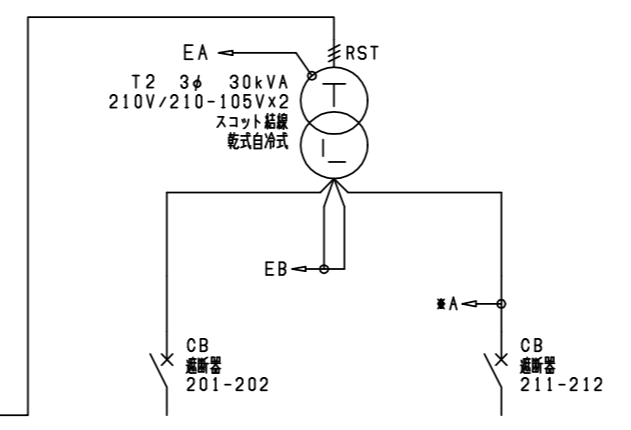
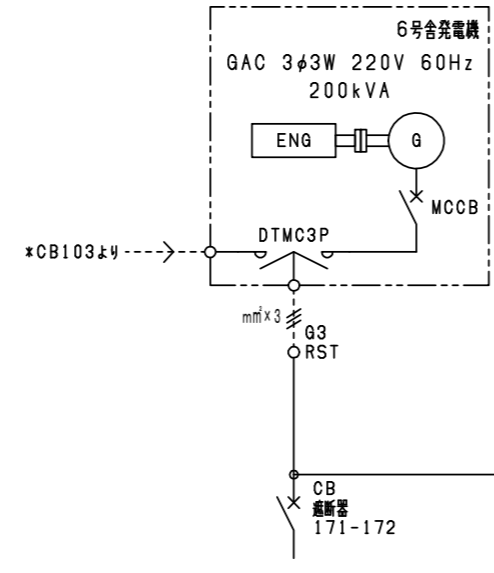
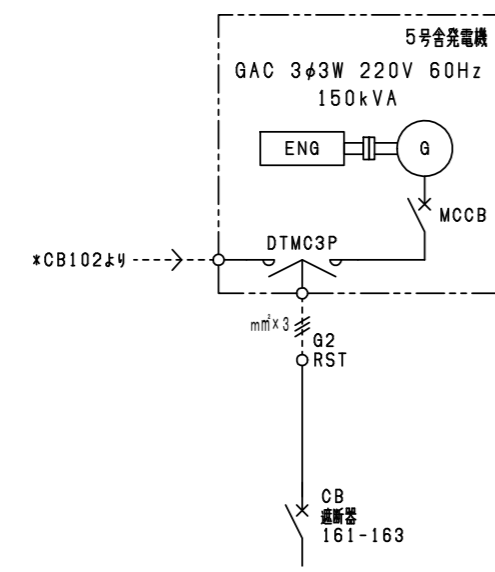
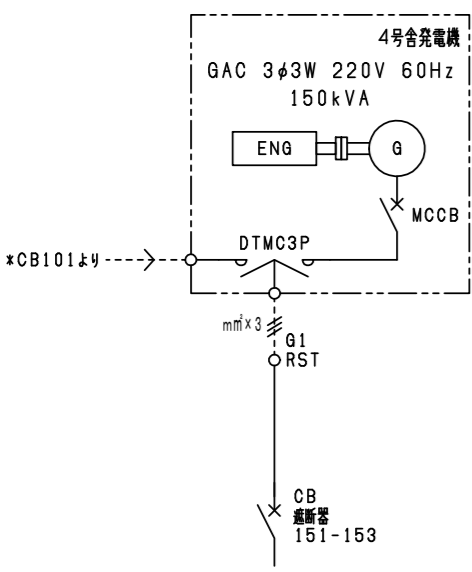
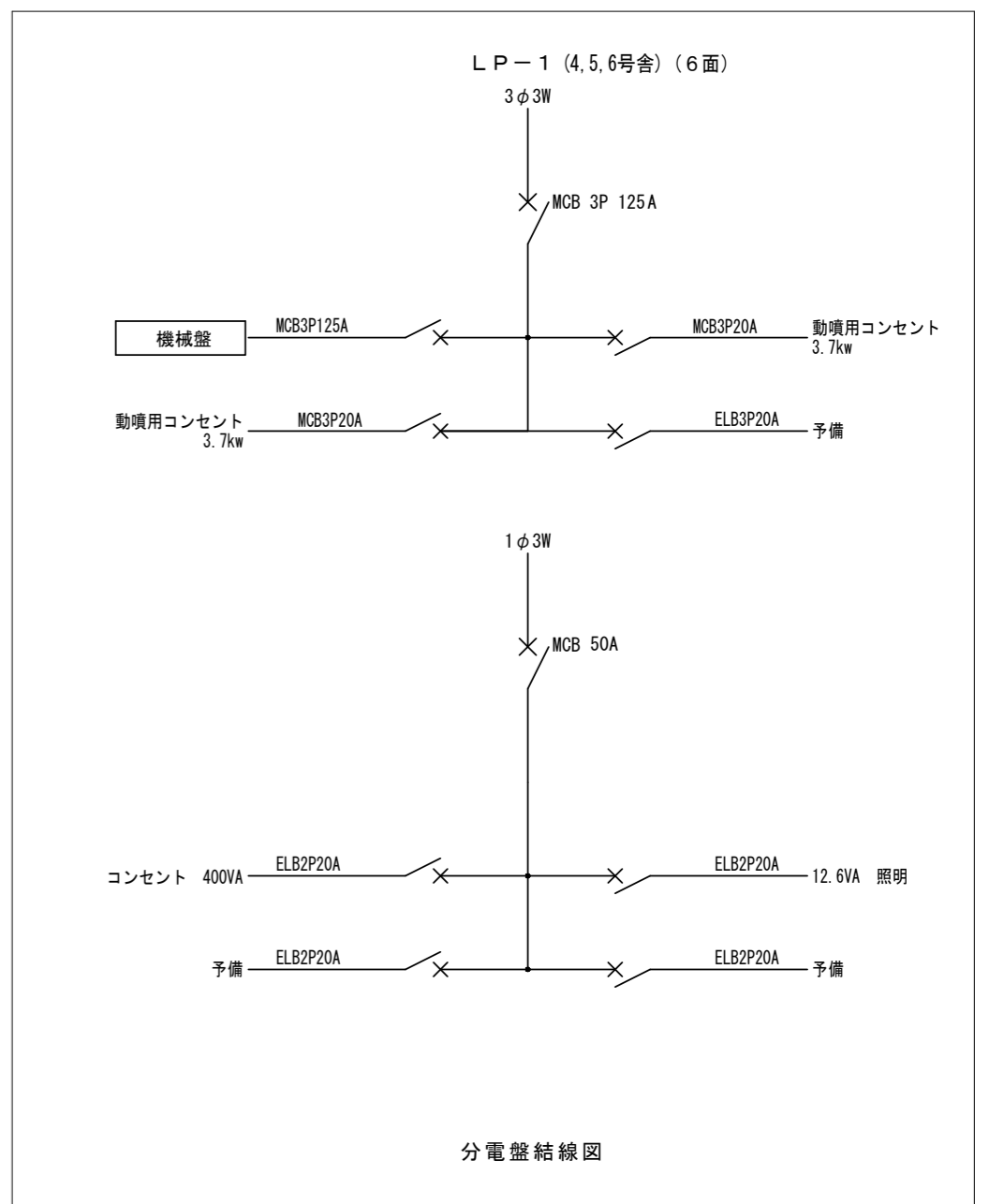
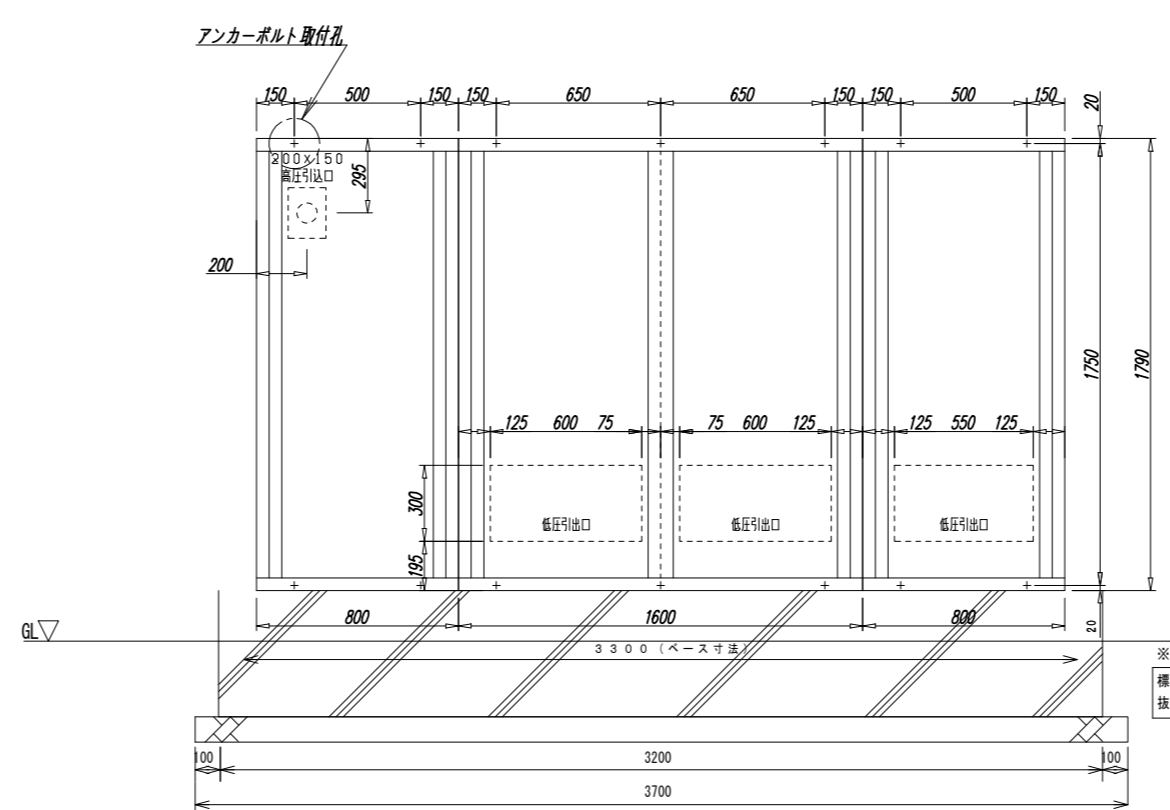


回路番号	型式	定格	数量
①, ③	NF30-KC	KMCB2P 30/15A 100V	2

回路番号	型式	定格	数量
T1	変圧器	3φ3W210V 500kVA	
101	MCCB3P	400/400A	4号舎
102	MCCB3P	400/400A	5号舎
103	MCCB3P	600/600A	6号舎・スコットトランス



高圧キュービクル



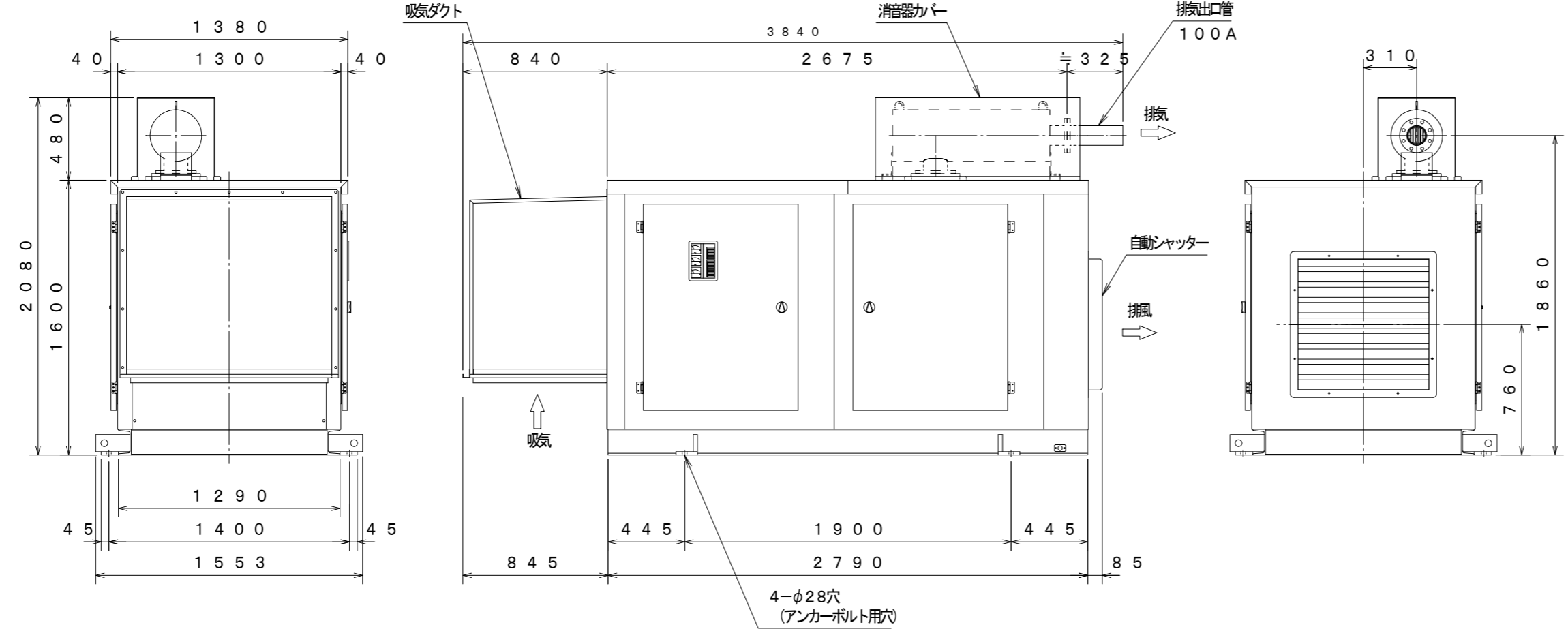
回路番号	型式	定格	数量
151	MCCB3P	50/50A	予備
152	MCCB3P	225/125A	A室
153	MCCB3P	225/125A	B室

回路番号	型式	定格	数量
161	MCCB3P	225/125A	A室
162	MCCB3P	50/50A	予備
163	MCCB3P	225/125A	B室

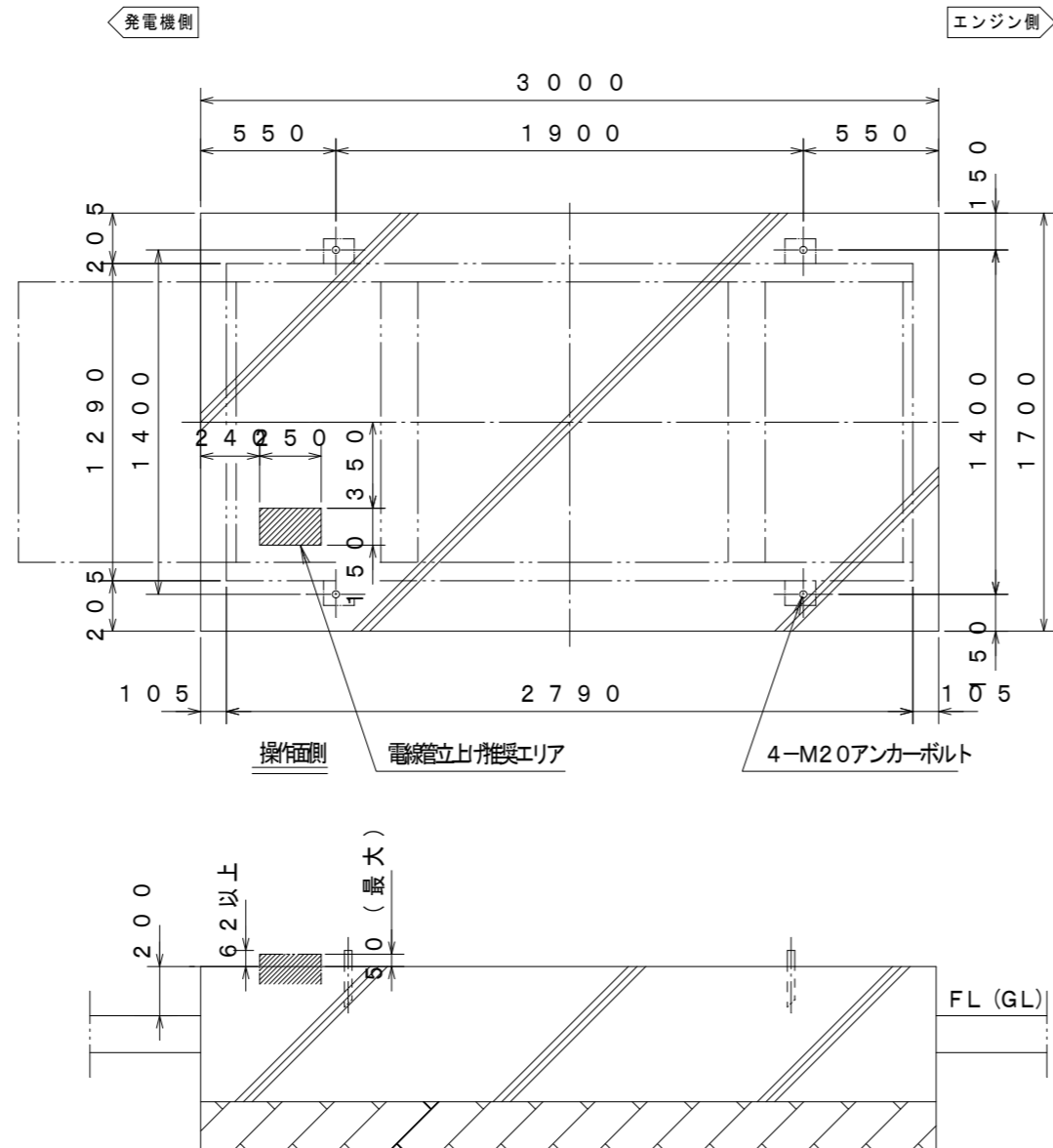
回路番号	型式	定格	数量
T1	変圧器	3φ3W210V 500kVA	
171	MCCB3P	225/125A	A室
172	MCCB3P	225/125A	B室
T2	MCCB3P	100/100A	スコットトランス

回路番号	型式	定格	数量
T2	スコット変圧器	1φ3W210-105V 30kVA	
201	MCCB3P	50/50A	4線
202	MCCB3P	50/50A	5線
211	MCCB3P	50/50A	6線
212	MCCB3P	50/30A	予備

外形図
S=1/30



基礎図
※建築工事



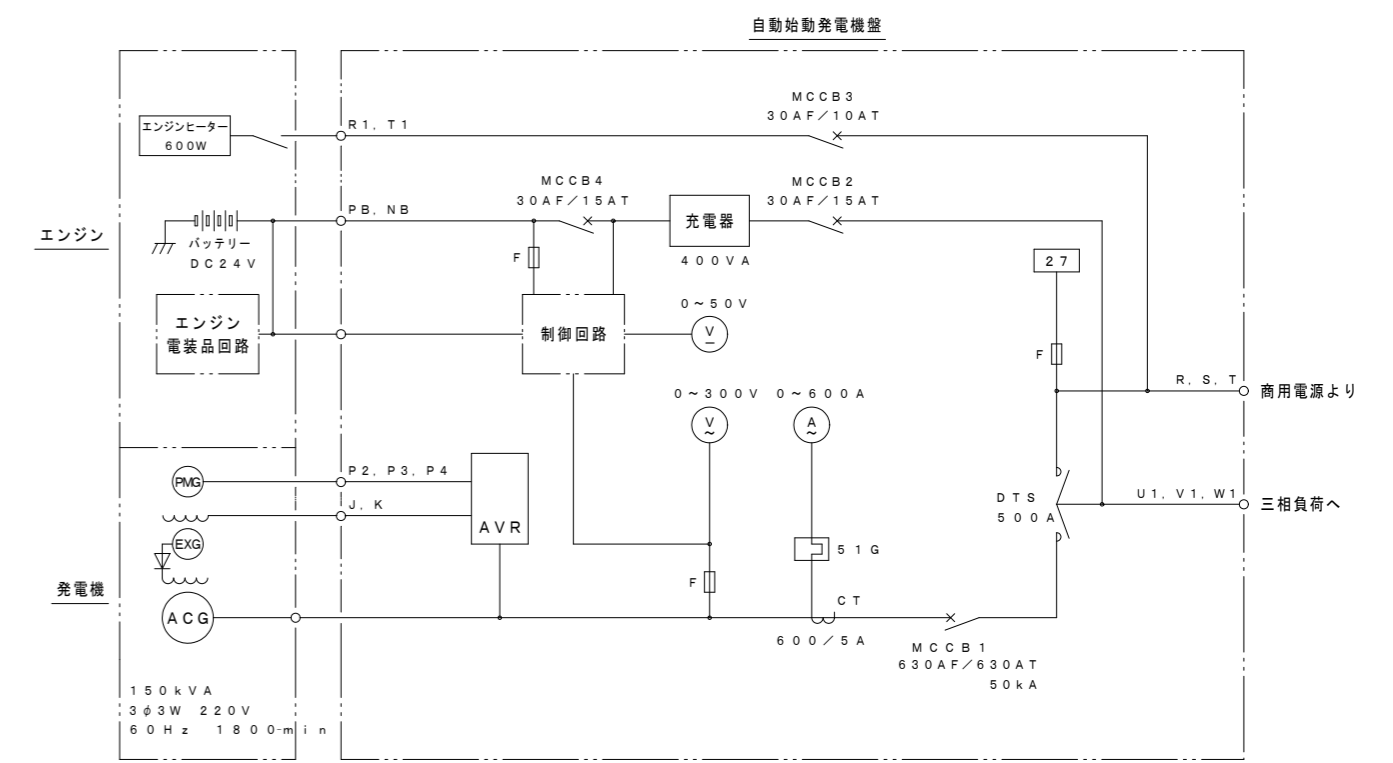
仕様書

仕様書				
用途	消防法適合品・非常用予備電源・即時長時間形			
設置場所	屋外			
運転方式	全自动・手動方式及び試験スイッチ採用			
使用条件	周囲温度	-5~40℃		
	湿度	最高相対湿度 85%		
	高度	300m迄		
騒音値	機側1mにおいて 105dB (Aスケール) 平均値			
発電機盤構成	自動始動停止装置・保護装置・励磁装置 主回路閉閉装置・計測装置			
計測装置	発電機側	交流電圧計・交流電流計・直流電圧計		
	エンジン側	回転速度計・潤滑油送油圧力計・潤滑油温度計 冷却水出口温度計		
保護・警報装置	項目	動作状態	警報	エンジン停止
	油圧低下	200+15kPa以下	○	○
	水温上昇	113±3℃以上	○	○
	始動渋滞	始動失敗	○	○
	過回転	115%以上	○	○
	過電流	115±5%以上	○	—
	燃料油最低油量	燃料タンク下面より 3.5±0.5cm以下	○	○
	緊急停止	緊急停止押印を押した時	○	○

エンジン発電機仕様書			
エンジン		発電機	
形式	4サイクル水冷頭上弁式	容量	150kVA / 120kW
燃焼室形式	直接噴射式	電圧	220V
給気方式	排気ターボ過給式	電流	393.6A
冷却方式	ラジエータ方式	定格	1時間超
シリンダー数	6	相数	3相3線
定格出力	138.0kW	極数	4P
回転数	1800min	周波数	60Hz
始動方式	セルモーター	回転数	1800min
充電方式	自動充電方式	力率	0.8 (遅れ)
蓄電池	消防法認定品REH40-24V	絶縁種別	H種
使用燃料	JIS2号軽油 85L搭載	始動	10秒
装置質量	約2500kg	塗装色	5Y7 / 1全艶

* 特記仕様: 保守運転タイマー付
: 共通台床~溶融亜鉛メッキ処理 (2基)

単線結線図



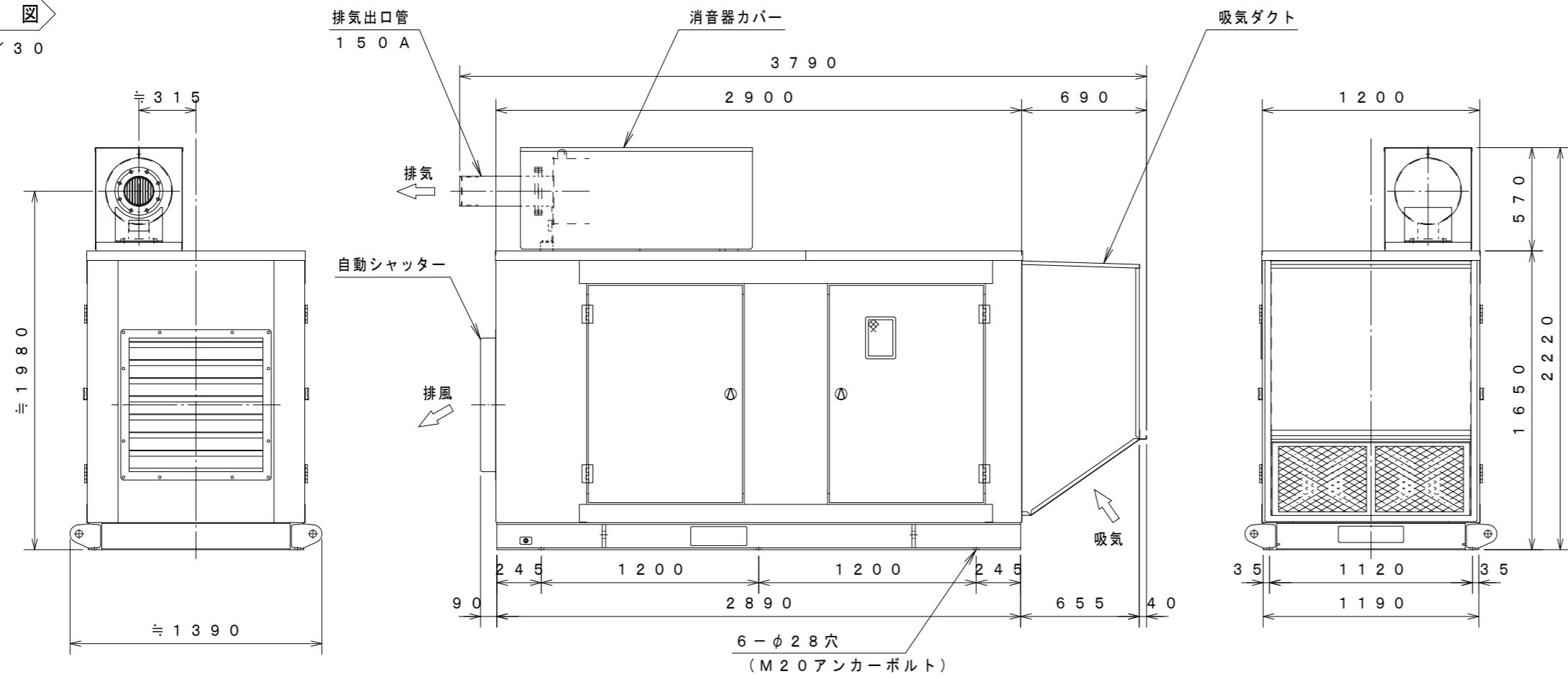
記号	名称	記号	名称	記号	名称
ACG	三相交流発電機	MCB1	主回路用遮断器	F	ヒューズ
EXG	励磁用発電機	MCB3	常時予熱用遮断器	27	停電検出器
AVR	自動電圧調整器	MCB2	充電器入力用遮断器	DTS	電源切替器
V	交流電圧計	MCB4	充電器出力用遮断器		
V	直流電圧計	51G	サーマルリレー		
A	交流電流計	CT	計器用変流器		

4P-165V-T-60-10-KA

記事	<p>管理建築士 野添 勝久 一級建築士大臣登録 第110692号 TEL 0983-27-1018</p>	承認	野添勝久	工事名称	香川ランテグループ第3農場Ⅱ期建設工事	縮尺	A2	1/30	【電気】
		担当	野添勝久	図面内容	自家発電設備 仕様書・姿図-1 (2基)		A3		
		製図	野添勝久						E-007

外形図

S = 1 / 30

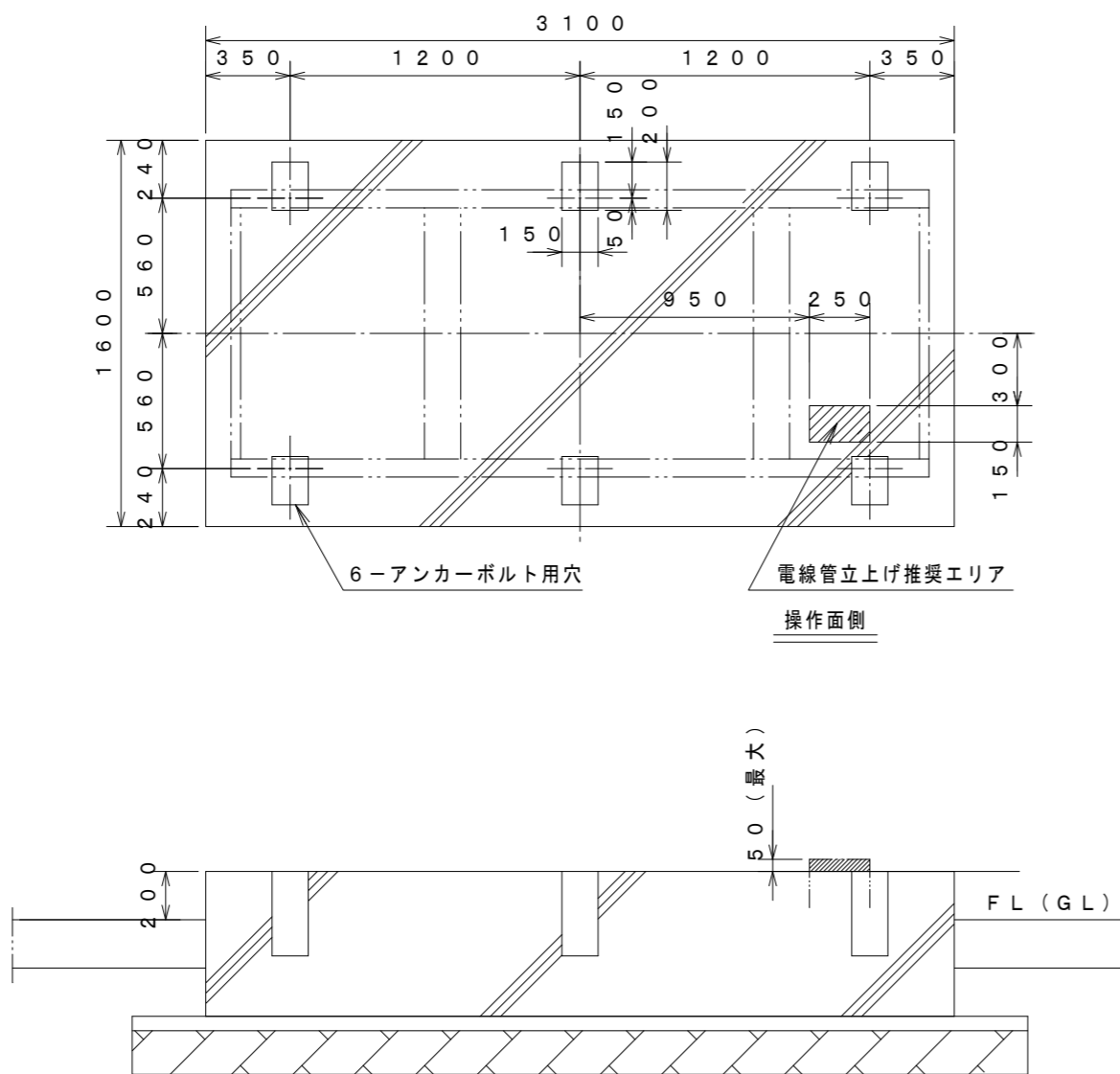


基礎図

※建築工事

エンジン側

発電機側



仕様書

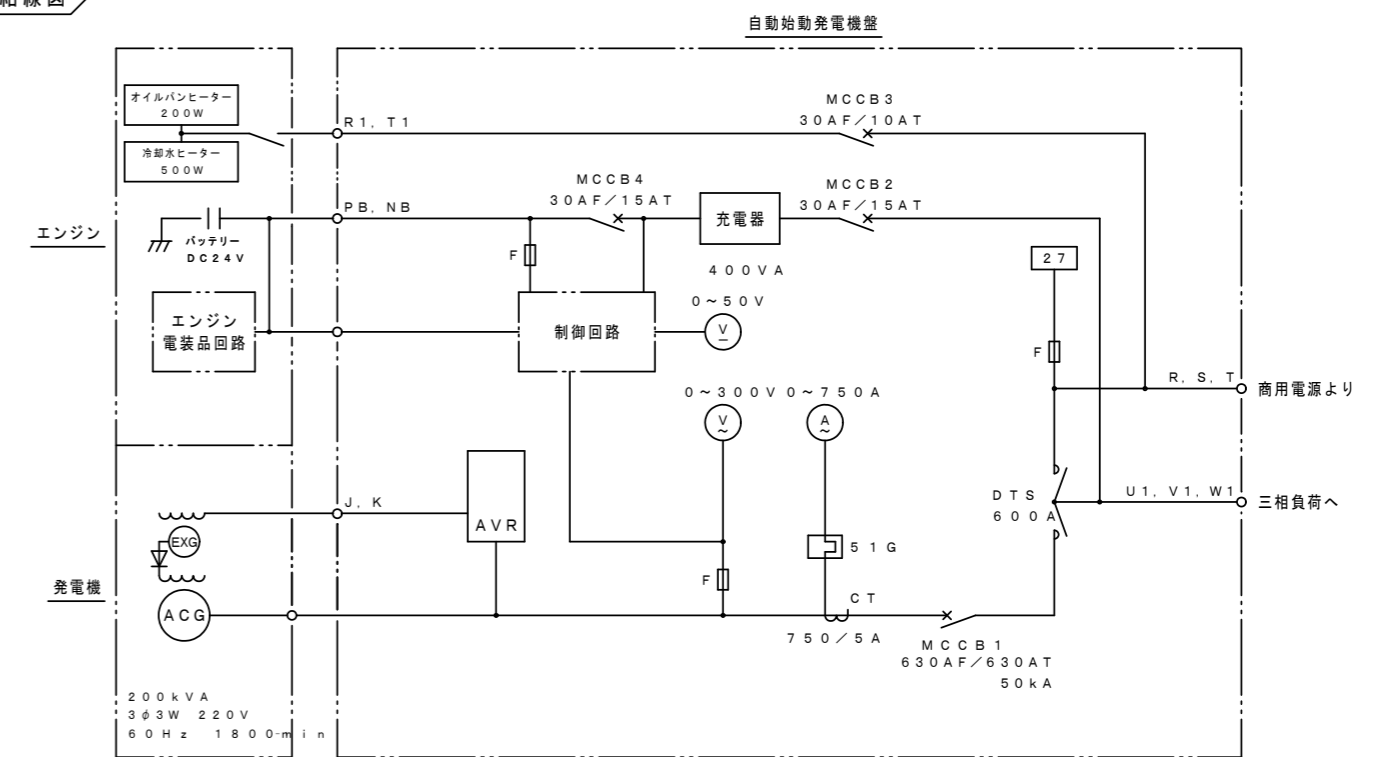
仕様書				
用途	消防法適合品・非常用予備電源・即時長時間形			
設置場所	屋外			
運転方式	全自動・手動方式及び試験スイッチ採用			
使用条件	周囲温度	-5~40℃		
	湿度	最高相対湿度 85%		
	高度	300m迄		
騒音値	本体より1mにて 105dB (Aスケール) 平均値			
発電機盤構成	自動始動停止装置・保護装置・励磁装置 主回路開閉装置・計測装置			
計測装置	発電機側	交流電圧計・交流電流計・直流電圧計		
	エンジン側	回転速度計・潤滑油送油圧力計・潤滑油温度計 冷却水出口温度計		
保護・警報装置	項目	動作状態	警報	エンジン停止
	油圧低下	78±20kPa以下	○	○
	水温上昇	101±2℃以上	○	○
	始動渋滞	始動失敗	○	○
	過回転	115%以上	○	○
	過電流	115±5%以上	○	—
	最低油量	燃料タンク下面より 3.5±0.5cm以下	○	○
	緊急停止	緊急停止押印を押した時	○	○

エンジン発電機仕様書			
エンジン		発電機	
形式	4サイクル水冷頭上弁式	容量	200kVA / 160kW
燃焼室形式	直接噴射式	電圧	220V
給気方式	排気ターボ過給式	電流	524.8A
冷却方式	ラジエータ方式	定格	1時間超
シリンダー数	6	相数	3相3線
定格出力	188.0kW	極数	4P
回転数	1800min ⁻¹	周波数	60Hz
始動方式	セルモーター	回転数	1800min ⁻¹
充電方式	自動充電方式	力率	0.8 (遅れ)
蓄電池	消防規定品UP-100Ah-24V	絶縁種別	H種
使用燃料	JIS2号軽油 120L搭載	始動	10秒
装置質量	約3050kg	塗装色	5Y7 / 1全艶

* 特記仕様：保守運転タイマー付
：共通台床～溶融亜鉛メッキ処理

(1基)

単線結線図



記号	名称	記号	名称	記号	名称
ACG	三相交流発電機	MCCB1	主回路用遮断器	F	ヒューズ
EXG	励磁用発電機	MCCB3	常時予熱用遮断器	27	停電検出器
AVR	自動電圧調整器	MCCB2	充電器入力用遮断器	DTS	電源切替器
V	交流電圧計	MCCB4	充電器出力用遮断器		
V	直流電圧計	51G	サーマルリレー		
A	交流電流計	CT	計器用変流器		

4P-225M-T-60-10-KA

記事

NOZOE-Architects
有限会社 野添設計
一級建築士事務所宮崎県知事登録 第B-5666号

管理建築士 野添勝久
一級建築士大臣登録 第110692号
TEL 0983-27-1018

承認 野添勝久
担当 野添勝久
製図 野添勝久

工事名称
図面内容

香川ランテグループ第3農場Ⅱ期建設工事
自家発電設備 仕様書・姿図-2(1基)

縮尺
A2
A3
1/30
1/42.3

図面No.
【電気】
E-008